

市民と議会との語る会実施報告書

日 時	令和6年11月21日(木) 午後7時 ～ 午後8時30分頃
会 場	北日野公民館
出 席 議 員	佐々木 哲夫 議員(班長) 能勢 淳一郎 議員 桶谷 耕一 議員 吉田 啓三 議員 安立 里美 議員 川崎 悟司議員
参 加 者 (市 民)	17名
司会(班長) 議会報告者 全体記録係	司 会 : 佐々木 哲夫 議員 議会報告 : 能勢 淳一郎 議員 記 録 : 桶谷 耕一 議員
【1部】 定例会概要報告等 (報告者) 能勢議員	Q:無料駐車場が常に満車であることに対して市が調査をしているが、その状況を教えてほしい。利用の規制など対策をお願いしたい。 A:現在、インターネットで利用状況をライブ配信している。市の調査によると、新幹線利用者以外の使用者は6%であり、ほとんどの人が新幹線の利用者であるという結果であった。用水路の跡地を埋め立てて新たに駐車場にしていこうという計画もある。駐車場の無料化は守りつつ混雑状況をふまえて取り組んでいきたい。融雪についても来年度から工事を始めていくとのことである。 Q:福井村田製作所研究棟の駐車場は、自社で確保されているのか。研究設備が置かれた場合の排水等の問題は対応しているのか。 A:従業員800人は最終で、スタートは400人ほどと聞いている。駐車場は、会社の方針として従業員駐車場を自社で確保している。研究開発施設で、製造はしない。工場排水など、外部に対する悪影響はないと聞いている。 Q:観光地と新幹線駅とのアクセス道路はどのようになっているのか。道路が狭くでこぼこである。 新幹線の保線区の周辺については、アンダーパスの箇所が増えた。新幹線が来て、良くなるはずの環境が悪くなった場所もある。 A:道路拡張の計画は前々から出ているが、地権者協議等が難航しており具体的なスケジュールは出てきていない。道のでこぼこについては、整備車がパトロールしており以前と比べれば対応は早くなっていると聞いている。 より良いものになるように整備していくように言っていく。ただ、新幹線は車で来るわけではなく、バスやタクシーで移動することを想定しているので、すぐに道路を拡張するなどの急速な予算をつけるのは難しいと思う。一方で国道417号線については、車の交通量が増えるので、道路拡張等の対策を一生懸命しているようである。 Q:大河ドラマ館が今年で終わるが、来年以降は市として流れをどうように生かしていくのか。市が投資したお金は現実的に元を取っているのかをチェックしていくべきだと思うがいかがか。 A:費用対効果に関しては、たくさんのバスが市に来ている。大河ドラマ館だけではなく紫式部公園に行く人も多い。また、源氏物語アカデミーをやっている

	が、今まで来たことのない方が来ている。毎年100人ほどが県外から来ていたが今年は150人ほどに増えており、来年も来たいと言ってくれている。自分たちでタクシーを呼んでまちなかを回り、高い包丁を買って帰るなど経済効果も出てきていると考えている。市はユネスコ無形文化遺産への登録も考えており、世界に発信している方向で動いているので楽しみに待っていてほしい。
【2部】 意見交換会 (1班) 進行: 安立議員 記録: 佐々木議員	Q: 工場などが増えていくのは仕方ないのではないか。人口を増やしていくためには、働く場所を増やすことで駅前全体が賑わって、たくさんある耕作放棄地などが住宅地になっていくとよいことではないか。 A: 九州の嬉野市のように、何もなかったところだったが、病院を建てたことによって近くに看護学校が建ち、まちづくりが広がっていったという例がある。 Q: せっかくつくった研究棟は生かして、関連企業にも来てもらって、発展してもらいたいと考えている。規制ばかりしても仕方がない。 Q: 歩いて楽しい駅前になってほしい。働く場所もほしいと思うし、若い人にチャンスがあるようなところになってほしいと思う。 Q: 福井村田製作所の寮も立つだろう。そうなると、今の大虫地区と同じようなブラジル人など外国人がたくさん歩いているような環境になるかもしれないという心配がある。 公民館には外国人の子供も一緒に勉強しているが、外国人が増えてくると、外国人の日本語支援が追い付かない可能性がある。そのため、市が大きい施設をつくることはできないか。 A: 今一番つくらないといけない地区は西地区だと思う。西小学校の児童の20%がブラジルの子だというから。そして、そういう施設は企業が資金を出してつくるべきだと思う。トヨタが豊田市にきちんとしたものをつくっている。そのように、外国から来ている子供たちへの援助ができるように私たちが声を出していかなくてはと思う。
(2班) 進行: 吉田議員 記録: 能勢議員	Q: 越前たけふ駅の利用者はどのくらいか。あまり多くないのではないか。 A: あわら温泉駅よりも利用者が多いと言われている。 ただ、レンタカーがあまり使われていないというのは今後調べていかなくてはならないと思う。 Q: なぜ駐車場がいつもいっぱいなのか。 A: 北陸新幹線が敦賀までつながって21駅あるが、そのうち3つの駅だけ無料駐車場がある。安中、宇奈月温泉と越前たけふである。宇奈月温泉駅は10年かけて一部を有料化した。 Q: 電車の時間に急いでいるときに、満車だと非常に困る。 A: ライブ配信で駐車場の状況は見るができる。また、今回補正予算で、休日は駐車場誘導員をつけるようになった。

(3班) 進行:川崎議員 記録:桶谷議員	Q:駐車場が狭いのではないかと。実態調査を詳しくお願いしたい。 A:600台が想定に反して不十分だったと言えるかもしれない。用水路を埋め立てて駐車場をつくるなど、駐車場を増やす動きは見えている。 Q:県道の道が悪いという件だが、県は整備の予算がきちんとあるので、悪いところがあれば県へ要請すべき。 A:道路の話はきちんとさせていただく。 [意見]小学校の前の道路の融雪の水がたまり、それがはねて子供にかかるのが可哀想。通学する子のためにきちんと整備してあげてほしい。 Q:北日野地区には子供の居場所として放課後児童クラブがあるが、コンソーシアムによる居場所づくりが始まる経緯は、もともとそういう居場所が無かったということか。 A:居場所づくりというのは、学校でない、児童館でない、家じゃないどこかで落ち着ける場所の一個の選択である。自分を知らない人ばかりだと落ち着ける子供もいる。 Q:駅前に子供が勉強する施設、図書館などがあるとよい。 A:そういった施設も入れて未来創造基地というものをつくろうとしている。 Q:駅周辺の開発について、具体的にトラクターミナルになるのは避けたい。 Q:まちにとってよいものであれば、ランドデザインに縛られない形で開発を進めていくのもよいと思う。 Q:駅の東側の岩内山については、自然を生かした観光地として進めていってほしい。ハイキングなどができるように整備してほしい。 A:市は、そば畑や有機栽培を売り出したいという考えを持っているが、なかなかそば畑だけではと思っていた。 Q:道の駅は市が管理をしているのか。 A:指定管理者として事業者管理をさせている。 Q:道の駅の駐車場は、最終的に有料化せざるを得ないのでないか。 A:基本的には道の駅は無料にしないといけない。誰でも使えて誰でも休めるようにしておかないといけない。片方の駐車場を無料にすると、一方に偏る。両方とも無料でないといけないと思う。 Q:誘致の案件で、ホテルが来るとか未来創造基地の話があるが確定した話か。 A:未来創造基地の規模なども、民間の事業者にしてもらうことになるのでまだ確定はしていない。
---	--

令和6年11月21日

越前市議会 議長 様

第1班 班長 佐々木 哲夫